

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	生産技術表現演習	
科目基礎情報							
科目番号	610012			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	生産工学専攻（機械工学コース）			対象学年	専1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	なし						
担当教員	谷脇 充浩						
到達目標							
1. 論旨をもった文章表現ができる 2. 明快な文章表現方法を理解し、記述できる 3. 論理的で正確な文章を構成することができる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	自分の考えをより多くの根拠を添えて、論理的に1000字程度で内容をまとめられている			タイトルに関係ない文章を含まず、根拠を示すことができる		根拠を示した文章表現ができない	
評価項目2	自分の考えだけでなく、他者の考えも踏まえながら、具体的な事例も記述できている			接続詞を適切に使って、段落ごとに一意の表現ができている		適切な接続詞の活用や一段落一意の表現ができない	
評価項目3	反対意見についても記述した上で、主張の妥当性を記述できる			根拠には、客観性の高い記述(事実、数字など)ができる		客観性の高い記述ができない	
学科の到達目標項目との関係							
コミュニケーション能力 (E)							
教育方法等							
概要	論理的な文章構成および明快な文章表現方法について学ぶ。また、講義に加え、演習を行い、身につける。						
授業の進め方・方法	講義と演習を組み合わせながら進めていく。						
注意点	「書く」能力の向上には、その時間を意識的に増やすと共に「書く」ための学習が不可欠である。また、「考える」とは「書く」行動を伴うことで、深く・多方面から考えることができる。そこで、本授業では、事前に書く内容に応じた根拠ある情報を集め、基本的には自らの手を使って（自筆で）書くことで論理的な文章表現を身につけていく。						
本科目の区分							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス				
		2週	論理的文章表現について 1			1	
		3週	論理的文章表現について 2			1	
		4週	論理の構成について 1			1,2	
		5週	論理の構成について 2			1,2	
		6週	論理の構成について 3			1,2	
		7週	文章作成演習 1			1,2	
		8週	文章作成演習 2			1,2	
	2ndQ	9週	小論文の基礎			1,2	
		10週	小論文の構成			1,2	
		11週	小論文作成演習 1			1,2,3	
		12週	小論文作成演習 2			1,2,3	
		13週	小論文の推敲 1			1,2,3	
		14週	小論文の推敲 2			1,2,3	
		15週	技術論文の構成 1			1,2,3	
		16週	技術論文の構成 2			1,2,3	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
			レポート			合計	
総合評価割合			100			100	
基礎的能力			0			0	
専門的能力			0			0	
分野横断的能力			100			100	